

# 施設内研修について

適切な支援の提供と支援の質の向上のため、支援に関わる人材の知識・技術を高めることが必要であり、そのためには様々な研修の機会を確保するとともに、知識・技術の習得意欲を換気することが重要であるとされています。

また、設置者・管理者は従業者等の資質の向上の支援に関する計画を策定し、その計画に係る研修の実施又は研修の機会を確保することが望ましいとされています。

- 研修が実施されていない
- 研修の実施記録がない
- 年間の研修計画を立てていない

## ・研修が実施されていない

☆必ず行わなければならない研修

### 「虐待防止、身体拘束について」

事業者は高齢者の人権の擁護、虐待防止等のため、責任者を設置する等必要な体制の整備を行うとともにその従業者に対し、**研修を実施する**等の措置を講ずるとともに高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律について理解し、虐待の防止への取り組みを進める必要があります。

☆行うことが望ましい研修

（実地指導の際に行うよう指摘があった研修）

「感染症対策 / 衛生管理」

「非常災害対策」

指定権者によって、行わなければならない研修（県や市の条例で定められている場合もあります）は異なりますが、上記の項目は実地指導の際によくあがる項目になります。

## ・研修の実施記録がない

研修を実施した際には記録を残しておく必要があります。

### ☆記載しておくべき項目

- ・開催日
- ・開催時間
- ・開催場所
- ・参加者
- ・研修内容、研修を踏まえた協議内容（議事録）

## ・年間の研修計画を立てていない

従業員の資質の向上のために、年間計画等を策定し研修の機会を確保する必要があります。

研修計画

(事業所名 樹楽 ○○)

| 研修テーマ             | 対象者  | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 |
|-------------------|------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|
| 法令遵守の理解           | 全職員  |    |    |    |    |    | ○  |    |    |    |     |     | ○   |
| ヒヤリハット事例への対応      | 全職員  |    | ○  |    |    |    |    |    | ○  |    |     |     |     |
| 基本的な接遇・マナーの理解     | 初任職員 | 随時 |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |
| 認知症の方への理解         | 全職員  |    |    | ○  |    |    |    |    |    |    | ○   |     |     |
| 介護保険でできること、できないこと | 中堅社員 |    |    |    | ○  |    |    |    |    |    |     |     |     |
| 虐待防止・身体拘束         | 全職員  | ○  |    |    |    |    |    | ○  |    |    |     |     |     |
| 基本的な防火対策の理解       | 全職員  |    |    |    |    |    |    |    |    | ○  |     |     |     |
| 感染症への理解           | 全職員  |    |    |    |    | ○  |    |    |    |    |     | ○   |     |

その他の計画

- 新人介護職員に対し、経験者が、日常業務の中での技術指導・業務に対する相談を実施する。
- 都道府県が実施する研修会への参加。(希望者)